



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

Adobe Sensei により 企業のデジタルエクスペリエンス提供を支援

マシンラーニング、AI、膨大な数のコンテンツとデータアセットにより
エクスペリエンスに関わる複雑な課題を解決

※当資料は、2016 年 11 月 2 日に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【2016 年 11 月 2 日】

米国カリフォルニア州サンディエゴ発：Adobe（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は世界最大規模のクリエイティブカンファレンス Adobe MAX 2016 において、デザインとデジタルエクスペリエンスの提供を大幅に改善する、新しいフレームワークとインテリジェントサービス群で構成される Adobe Sensei を発表しました。Adobe Sensei のインテリジェントサービスは、マシンラーニング、人工知能（AI）、およびディープラーニング機能を活用し、膨大な数の画像とのマッチング、文書の意味とセンチメントの理解、重要なオーディエンスセグメントを対象とした精度の高いターゲティングなど、エクスペリエンスの提供における複雑な課題に対処します。この Adobe Cloud Platform 全体にわたる発表は、2016 年 3 月の Adobe Summit で[発表](#)した Adobe Marketing Cloud のマシンラーニング機能をさらに発展させたものです。

Adobe Sensei は高解像度画像から顧客クリック数までアドビが持つ膨大なコンテンツとデータアセットを活用することで、デジタルエクスペリエンスの設計、提供および管理機能の提供を実現しています。Adobe Sensei には AI/マシンラーニングを統合したフレームワークと、Adobe Creative Cloud、Adobe Document Cloud および Adobe Marketing Cloud の核となっているインテリジェントサービス群が含まれています。アドビの製品にはこれらのインテリジェンスサービスのうち数十種類がすでに使用されています。アドビは Adobe Sensei への投資を拡大し、Adobe Sensei をパートナー、独立系ソフトウェアベンダー（ISV）およびデベロッパー向けに提供することで、業界をリードするアドビのクラウド製品向けカスタムソリューションの構築を推進していきます。

アドビの CEO（最高経営責任者）であるシャントヌ ナラヤン（Shantanu Narayen）は、次のように述べています。「Adobe Sensei は、デザイン、ドキュメント、およびマーケティング分野のエクスペリエンスに関連する複雑な課題の解決に特化したソリューションです。これはアドビが長年にわたって培ってきた専門性と業界におけるリーダーシップにより実現しています。マシンラーニングや AI 機能、および膨大なコンテンツとデータアセットを活用し、Adobe

Sensei はアドビ最大の戦略的投資のひとつになると考えています。パートナー、ISV、デベロッパーに Adobe Sensei を提供することで、さらなるエコシステムを拡大し、イノベーションを推進していけることを嬉しく思います。」

Adobe Sensei のインテリジェントサービス

Adobe Sensei は Adobe Creative Cloud、Adobe Marketing Cloud、Adobe Document Cloud を含むアドビのクラウドソリューションに組み込まれており、日常業務を自動化し、予測やパーソナライゼーション機能を加速させ、生産性を向上させています。アドビのクラウドソリューションで提供される Adobe Sensei のインテリジェントサービスの例は以下の通りです。

- **コンテンツ インテリジェンス**：ディープラーニングを使って画像の検索とタグ付けを自動的に行い、ユーザーが画像を検索した際にインテリジェントに推奨します。
- **顔認識を活用した加工**：画像から人の顔を検出し、眉、口、目などの「目印」を使ってそれらの位置を把握し、他の画像部分に影響を及ぼすことなく表情を変化させます。
- **要素に基づくセグメント化**：画像に含まれる各領域に、たとえば建物や空などそれぞれのタイプに基づいてラベルを付けます。ラベル付けされた領域は簡単なコマンド（例：「change the sky」）により容易に選択、操作することができます。
- **オーディエンスをインテリジェントにセグメント化**：どのセグメントが自らのビジネスにとって最も重要かを把握できるよう、マーケターとアナリストに新たな見解を提供し、重なる、あるいは隣接するセグメントもターゲットできるようにすることで、顧客獲得の効率を大きく高めることができます。
- **アトリビューション**：消費者がブランド企業と接する際に、マーケティング関連のさまざまなタッチポイントが判断に与える影響を把握し、異なるキャンペーンの有効性をアルゴリズムを使って判断することで、マーケティング投資を最適化します。
- **自然言語処理**：デジタル文書のテキストの認識、トピックのモデリング、およびセンチメント分析を行います。

今週開催する [Adobe MAX 2016](#) において、アドビは Adobe Sensei によって可能となった一連の Creative Cloud のイノベーションをご紹介します。

アドビのクラウドソリューションに関する Adobe Sensei のインテリジェンスサービスの例については、アドビの [ブログ](#) をご覧ください。

Adobe Sensei をパートナーとデベロッパーに提供

Adobe Sensei はアドビのクラウド製品とサービス内での提供に加え、アドビのデベロッパー向けプラットフォームである Adobe.io 経由で API としてパートナーとデベロッパーに提供します。デベロッパーとシステムインテグレーターはこれにより、まったく新しいタイプのアプリケーションやソリューションを顧客向けに構築できるようになります。

Adobe Sensei について

- [アドビ システムズ エグゼクティブバイスプレジデント兼 CTO（最高技術責任者）
Abhay Parasnis によるブログ](#)
- [Adobe Sensei 公式ページ](#)

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[web サイト](#)に掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, Adobe Document Cloud, Adobe Marketing Cloud, Creative Cloud are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

©2016 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.